



2026 年 8 月 18 日

各 位

会社名 日本マリタイムバンク株式会社
(コード番号 411A TOKYO PRO Market)
代表者名 代表取締役社長 昼田 将司
お問い合わせ先 取締役財務部長 長江 友和
T E L 03-6262-8683
U R L <https://corporate.nmb.co.jp/>

インドにおける合弁会社（連結子会社）設立に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、Gaurav Sanjay Mehta 氏（以下「Mehta 氏」といいます。）との共同出資により、インドの Gujarat International Finance Tec-City（以下「GIFT City」といいます。）（注１）において船舶リース事業を行う合弁会社を設立することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

（注１）GIFT City は、インド西部グジャラート州に所在する金融・テクノロジー都市であり、インド初の国際金融サービスセンター（International Financial Services Centre：IFSC）が設置されています。

なお、本件合弁会社に対する当社出資比率は 60％であり、設立後、当社の連結子会社となる予定です。

記

1. 合弁会社設立の目的

インドでは、経済成長に伴う海上輸送量の増加や港湾・物流インフラへの投資拡大等を背景として、船舶の取得・保有及び船舶金融に対する需要の拡大が見込まれています。また、インド政府は、インド船籍船の拡充を政策的に推進しており、今後、インド船籍船の取得、保有及び運航に関連する資金・リース需要の増加が期待されています。

こうしたなか、GIFT City においては、船舶リースを金融商品として位置付けるなど、船舶の取得、ファイナンス及びリースを支援する事業環境の整備が進められています。

当社は、こうした事業環境を踏まえ、インド船籍船を含むインド関連の船舶案件へのアクセス拡大及び当社がこれまで培ってきた船舶金融の知見を活用した新たな事業機会の獲得を目的として、Mehta 氏との共同出資により、GIFT City に合弁会社を設立することといたしました。

本合弁会社では、当初は船舶オペレーティング・リース事業から開始し、インド船籍船に係る案件への取組みも視野に入れながら、段階的に事業基盤及び実務ノウハウの構築を進める方針です。

2. 合弁会社の概要

(1) 名称	Nippon Maritime Finance India IFSC Private Limited（仮称）
(2) 所在地	インド共和国 グジャラート州ガンディナガル GIFT City（予定）
(3) 事業内容	船舶の取得・保有及び船舶オペレーティング・リース事業、その他これらに付随する業務
(4) 資本金	20 百万ルピー（約 34 百万円）
(5) 設立年月日	2026 年 12 月（予定）
(6) 決算期	3 月末（予定）
(7) 純資産	20 百万ルピー（約 34 百万円）（予定）
(8) 総資産	20 百万ルピー（約 34 百万円）（予定）
(9) 出資比率	日本マリタイムバンク株式会社 60％、Mehta 氏 40％

（注２）名称、所在地その他の事項は、現地規制当局の承認手続き及び会社設立手続き等により変更となる可能性があります。

（注３）インドルピーに併記の日本円は、1 インドルピー＝1.7 円で換算しております。

3. 合併相手先の概要

(1) 氏名	Gaurav Sanjay Mehta	
(2) 住所	アラブ首長国連邦 ドバイ	
(3) 当社との関係	資本関係	2026 年 8 月 18 日現在で当社株式を 350,000 株 (9.46%) 所有しております。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	Mehta 氏との間に直接の取引はありませんが、同氏が株式の 50%を所有する SPM Holdings Limited 傘下のグループ企業（同氏が Managing Director 等を務める企業を含む）と当社連結子会社との間でファイナンスリースに関する取引実績があります。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

4. 日程

(1) 取締役会決議日	2026 年 8 月 18 日
(2) 合併会社設立日	2026 年 12 月（予定）
(3) 事業開始日	2027 年 1 月（予定）

5. 当社業績への影響及び今後の見通し

本件が、当社の 2027 年 1 月期の連結業績に与える影響は軽微となる見込みです。また、今後開示すべき事項が生じた際には、速やかに開示いたします。

以上